

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		横浜市東部地域療育センター保育所等訪問支援事業所					公表日	令和8年3月1日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点		
環境 制 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	4	0	訪問先の園がその後も対応がしやすいように 教材の持ち込みはせず基本的には先方にある 教材を利用しています。	今後も教材の持ち込みは予定してませんが必 要に応じて園が活用しやすいように適切な教 具、教材の提案を行っていきます。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	1	担当職員が訪問できるように配置していま す。	保育所等訪問支援事業に対応できる職員の数 を増やすべく今後も育成に努めていきます。		
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り） に、広く職員が参画しているか。	3	1	訪問の目標や実際の様子、相談内容をまとめ、関 係職員で共有しています。プロジェクトを開催し 目標設定と振り返りに多職種が参加しています。	今後もより多くの職員が事業に参画し、改善 に向けての提案と検討を継続します。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0		評価表を次年度に生かしていきます。		
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に つなげているか。	4	0	保育所等訪問支援プロジェクトで随時意見を 集約し職員の意見を把握し業務の検討、改善 を行っています。	今後も継続していきます。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	3	1	東部地域療育センター全体として外部評価を 受けています。	外部評価で指摘された事項については即時の 改善を行っています。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	法定の研修以外に所内の人材育成委員会で常 に職員の資質が向上するような研修を企画し参 加を促しています。	より多くの職員が研修を受けられる機会を増 やしていくよう努力します。		
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成して いるか。	4	0	定期的にお子様と保護者にお会いし、課題を 分析し、現状に即した個別支援計画を作成し てます。	今後も継続していきます。		
	9	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、 こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の 利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	個別支援計画については児童発達支援管理責 任者だけではなく関係職員との情報共有を 行つたうえで作成しています。	個別支援計画は児童発達管理責任者と訪問支 援員で共有しています。		
	10	個別支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、 訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4	0	訪問先の担当者の方々にできる限りお話を聞 いて支援計画作成に生かしています。	今後も訪問時の話し合いの内容を踏まえて作 成していきます。		
	11	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われてい るか。	3	1	個別支援計画は個人情報に配慮のうえ関係職 員が共有し計画に沿った支援が行われるよう 留意しています。	今後も継続していきます。		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1	個別的なフォーマルなアセスメントは担当職員が 行っており、行動観察等のインフォーマルなアセ スメントも随時行っています。	定期的にご利用していない場合は日々の行動観 察ができない場合もありますが訪問の際に観 察をしています。		
	13	個別支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪 問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内 容が設定されているか。	4	0	具体的な支援内容はガイドラインを踏まえて 計画に盛り込んでいます。	ガイドラインの内容については今後も共有し ていきます。		
	14	個別支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われてい るか。	3	1	訪問する際は必ず個別支援計画にのっと り計画に沿った支援を行っています。	今後も継続していきます。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	3	1	チームで訪問する際には、必ず役割や当日の 動きについて事前に確認しています。	今後も継続していきます。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	個別支援計画の見直しを含めて、振り返り共 有しています。	今後も継続していきます。		
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	4	0	訪問先の職員の理念を理解をしたうえで、な るべく支援手法に沿った具体的な助言をする ようにしています。	今後も継続していきます。			
18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に つなげているか。	4	0	記録の記入、検証については徹底しています。	今後も継続していきます。			

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	モニタリングは定期的に行っています。	今後も継続していきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	必要に応じて担当のソーシャルワーカーが出席しています。	今後も継続していきます。
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	地域の関係機関とは随時連携しており課題が出た場合はすぐに連絡がとれる体制を敷いています。	今後も継続していきます。
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	基本的には保護者の方を中心に実施しています。また情報共有する場合は保護者の意向を伺い保育所等や学校と共有することの許可を得たうえでを行っています。	今後も継続していきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	0	各職種が必要な研修を受けています。	今後も継続していきます。
	24	(自立支援)協議会なども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	0	担当ソーシャルワーカーが地域の会議に出席しています。	今後も継続していきます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	直接個別にお会いしお子様の発達について確認したりご家庭の様子をお伺いして共通理解が持てるようにしています。	今後も継続していきます。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	保育所等訪問支援ではありませんが東部センターのサービスとして療育講座を実施しています。グループ療育に参加している方には保護者懇談の機会を設けています。	今後も継続していきます。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	契約時に事前案内としてお伝えしています。	利用者に対して、より理解しやすいインフォメーションを行う工夫をしていきます。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0	訪問支援開始時に説明を行っています。	今後も継続していきます。
	29	個別支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	毎回、訪問を行う前に個別支援計画についてご家族の意向を確認しています。	今後も継続していきます。
	30	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか。	4	0	毎回、個別支援計画を示し内容を説明すると共に保護者の同意を得ています。	今後も継続していきます。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	保育所等訪問支援事業の中では報告の際に必要な助言を行っております。また、相談のあった際には電話、面談を問わず支援をおこなっています。	今後も継続していきます。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	1	保育所等訪問支援の中では実施していません。ご希望のある方については個別に対象となるサービスをご案内しています。	今後も継続していきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	地域担当のソーシャルワーカーが相談の申し入れについて迅速に対応しています。	今後も継続していきます。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	保育所等訪問支援事業については個人情報保護の観点から通信やSNS活用は行っていません。	今後も継続していきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	職員に周知徹底し十分に留意しています。	今後も継続していきます。
訪問先施設への	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	電話、面談、文書や案内パンフレット、ホームページ等を利用し意思疎通に努めています。	今後も継続していきます。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4	0	訪問支援に加え、電話相談や研修を実施するなど必要に応じて適切な支援を行える体制をとっています。	今後も継続していきます。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4	0	訪問の際は訪問先施設の担当者で直接カンファレンスを実施し、助言するようにしています。	今後も継続していきます。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4	0	保護者に必ず報告を行っています。	今後も継続していきます。

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	留意しています。	今後も留意していきます。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4	0	訪問後も担当者が必要に応じて電話などで相談を受けるなど、継続的な支援に努めています。	今後も継続していきます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	有事の際は訪問先のマニュアルに則って行動します。	訪問先とも確認していきます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	有事の際は訪問先のマニュアルに則って行動します。	訪問先とも確認していきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	所内ではヒヤリハット報告を毎月共有し、再発についての対応策を共有しています。	今後も継続していきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	所内で不適切養育防止委員会を開催し、研修も行っています。	今後も継続していきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。	4	0	所内での決定はありますが訪問先で身体拘束を行う場面がないため記載していません。	今後も記載の予定はありません。